

「関東ブロックにおける社会資本整備重点計画」に対する御意見

氏名	所属
鈴木 崇之	横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授

■ご意見の内容(1/1)

1. 5年間という限られた計画期間で、全ての重点目標を達成することは難しいのではないかと思う。例えば、第4次計画の進捗を踏まえた上で、第5次計画として集中投資する項目を定めるなど、メリハリをつけて取り組むべきではないか。
2. 全国の地方ブロックと連携できる取組みがあれば、より加速度的に計画を推進できるのではないか。例えば、重要港湾が多い関東ブロックは重要港湾に特化し、他ブロックは地方港湾に特化するという考え方もある。また、同じ重要港湾でも近畿と関東で防災や物流のように役割を分けて進めることも考えられる。計画期間が満了する5年後に両者の情報を共有することで、各地方ブロックの計画が加速化しやすくなるのではないか。